



2003年4月20日(日)朝は曇り。天気予報は“雨時々曇り”。今年は週末の天気が安定していない気さえしてきます。“雨”、でも、楽しみにしていた“大人の遠足”、雨で中止なんて…。その日ずっと窓から外を眺めて雨の様子を気にする一日になりそう。

雨を覚悟で集まったのは7名。きっと同じ気持ちでしょう。旅は晴れた日ばかりじゃありませんから。

スタート地点の京浜急行安針塚駅で雨は降り出していました。カッパや傘で雨をしのぐスタイルで旅は始まりました。

三浦安針の墓地に雨はとても似合っていました。その後、大楠山登山口へのアプローチは長く、ちょっと不安でしたが、無事登山開始。雨でも土の山道はホッとしました。コースの大きく育ったシダは、雨に映えます。

大楠山山頂の視界はゼロでしたが、大楠山ビューハウスのおばあちゃんが印象的でした。87歳という高齢で、ひとりここに常駐、つまり住んでいるのです。驚きました。悪天候の中の下山路は、おばあちゃんのアドバイスに従い、予定を変更して、安全ななだらかな林道を歩きました。

傘をさして山歩きというのも、たまにはいいものです。



降っていなけりゃ出かけよう！

4月20日(日)朝、雨はまだ降っていません。天気予報は“雨時々曇り”で大雨ではないようです。“行くしかないな”電話が鳴ります。「今日はどうしますか？」小野さんからでした。「とりあえず行きます」「わかりました」また、電話が鳴りました。桜井さんからです。内容は同じでしたが、桜井さんは躊躇している様子が窺えました。加藤さん、森本さんからも確認の電話がありました。

町田の勘違い

午前8時、JR町田駅に集合したのは、小野さん、加藤夫妻、板垣さん、横山さん、向畑さん、町田の7名でした。ここまで来たら“とにかく行きましょう”切符は横浜乗換で京浜急行の安針塚まで購入します。8時13分の電車で出発です。終点の東神奈川で乗り換えて横浜へ。9時06分三崎口行きに乗り金沢文庫で各駅停車に乗るために降ります。目の前に浦賀行き普通電車が待っていました。この電車に乗るべきだったのですが、町田がちょっと勘違いしました。「浦賀」への線がここで分岐すると思ったのです。ところが、ここからの分岐は「新逗子」でした。このことに気がついた横山さんから「新逗子行きじゃなくて、浦賀行きに乗るんじゃないの?」「あっ! そうだ」すでに遅く浦賀行き電車は発車していました。申し訳ありません。間違えて乗りそうになった“新逗子行”が来て発車。次の“浦賀行”が来て乗車。反対ホームに“快速三崎口行”が来て発車。そして私たちが乗った電車が発車しました。少しだけ時間を損しました。

降り出した雨

9時40分、4つ目の安針塚駅で降ります。雨が降り出していました。ゆっくり雨の身支度をして傘をさして歩き始めます。改札を出て左へ、すぐに線路をくぐり、直進。目指すは「塚山公園」の安針塚。標識に従い、途中で左折します。ここから上りが始まり内心びっくり。緑の多い民家の中



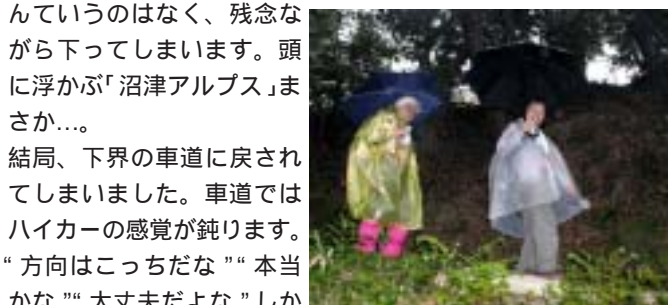
を上って行くとやがて「塚山公園」に到着しました。晴れていれば公園内をうろつこうと思っていたのですが、三浦按針のお墓を見て、大楠山へ向かいます。

車の道は歩にくい！

なんとなく上ったのでこのままの標高を保ってくれば...、なんていうのはなく、残念ながら下ってしまいます。頭に浮かぶ「沼津アルプス」まさか...

結局、下界の車道に戻されてしまいました。車道ではハイカーの感覚が鈍ります。“方向はこっちだな”“本当かな”“大丈夫だよな”しかも、有料道路なんかと交差すると“本当かよ?”“みたいな。覚えていますか?”箱根旧街道」の時もそんなことがあった事を?ガイドブックの地図とその説明を読みながら歩きますが不安。「池上トンネル」が見えてきて、その手前を本円寺を目指すように右折します。ここには大楠山への標識はありません。道なりに進むと左手に本円寺があつて一安心。休憩します。

本円寺からそのまま道なりに歩き、横浜横須賀道路をくぐり、バス通りに到着。「大楠登山口」バス停があるはず。ところがバス停は「不動橋」。そばにあった地図を見ると、左へバス停ひとつ歩けばよいことがわかりました。どうやら、本円寺を出て左折するべきところを見逃したようです。



長いアプローチはさらに続き...

11時10分、やっと「大楠登山口」バス停にたどり着きました。「いやあ、長いアプローチだったねえ」横のガソリンスタンドでトイレを借りている時、小野さんと加藤さん、向畑さんが踊り出します。長いアプローチに気がおかしくなったのではありません。小野さんが、スポーツクラブでエアロビクスダンスを始めたという話題から、「こういう動き」なんて。

“ここからは標識通りに歩けば大楠山だ!”と思ったのですが、なかなか山道にたどり着けないのです。標識に従い歩いている





のですが、細かくクネクネしていて方向感覚がおかしくなりそうです。

シダが迎える雨の山道

11時35分やっと土の道に足を踏み入れることができたのです。雨で傘をさしながらでしたが、なんてうれしいのでしょう。車で遊園地に出かけ、すごい渋滞の中、やっと目的地に着いたよううれしさでした。雨に濡れて生き生きとしたシダが見事です。りっぱなシダの緑の中を歩いていると“雨も悪くないな”という気持ちになります。少し傾斜がきつい場所は階段になっていて、この天気でもストレスはありません。シダで有名な植物園の中を散歩している感じです。



小野さんガス欠

11時50分、山頂まで600メートルの標識がありました。そこは、分岐になっていましたが、道なりに直進すると下っていきました。もうすぐ山頂なのにおかしいと、分岐まで引き返し、右の斜面を上るとゴルフ場わきの道に出しましたが、ここもハイキングコースのようです。プレー中のゴルファーの集中力を乱して山頂を目指します。ゴルフ場の金網に沿ってしばらく歩くと林道に戻り、再び分岐が現れます。どちらも行き先は大楠山山頂なのですが、右は過



階段の近道となっていました。小野さんは、この時お腹が空いて今にも倒れそうな(?)状態です。なるべく早く山頂へと階段を選択します。お腹の空いた小野さんは、山頂に行ってもこの雨をしのげる場所があるのか心配みたい。“そういう場所が無いならどこでもいいから昼飯!”カナ?

おばあちゃんと記念撮影

12時15分、大楠山山頂到着。雄大なパノラマは無く、白い霧の中。展望台のある大楠山ビューハウスは営業中でした。名前から想像するとちょっとしたレストラン(食事どころ)かなと思ったのですが、鉄筋の小さな山小屋でした。主は87歳のおばあちゃん、テレビを見ていましたが、私たちが中に入ってしまったらテレビの音は消えていました。



おばあちゃんは、このビューハウスの横の建物に住んでいるということ。そして、最近膝に痛みがあり、歩くのも辛いそうです。「先に逝ったほうが利口だよ」ここには、天皇陛下がお忍びでハイキングに来た時の写真が飾られていて、一緒におばあちゃんも写っていました。今回は、そんなおばあちゃんとビューハウスの中で記念撮影をしました。





私たちが雨をしのいでゆっくり食事をして、そろそろ片づけようかという時、若いカップルが到着します。こんな日でもいるんだなあ。さらに、私たちの出発間際には、おばあちゃんの娘夫婦と孫が遊びに来ました。うれしいね。これが楽しみだね。こんな雨の日でもね。

安全第一、コース変更

13時20分、ビューハウスを出ます。階段を降りると林道にぶつかります。右が本来予定していたコースで、展望の良い大楠平を経て前田橋へ下ります。しかし、この天気ですから、おばあちゃんのアドバイスのに従い左の広い林道で大楠芦名口へ下るコースを選びました。しばらくすると、先程ビューハウスに遊びに来ていた、おばあちゃんの娘夫婦と孫の乗った車がいさつして下って行きました。単調な林道の下りでしたが、横に並んで安心して歩けるので会話がはずみます。話題になったのは、板垣さんの肝臓。近々検査をするので現在禁酒中ということ。なんでもなければよいのですがね。



890 円が 530 円に！

14時10分、バス通りに出ました。「大楠芦名口」バス停はすぐにありました。逗子駅に向かって走るバスの外を眺めていると、なつかしい風景が...。「長者ヶ崎」2000年8月5日「WALK in MIURA」で歩いた場所です。あの日は暑かったなあ。



14時45分、逗子駅に到着しました。運賃表を見ると、町田までの切符は890円。その時小野さんが「町田まで530円」「えっ？」運賃表の890円は、逗子（JR横須賀線）横浜（JR横浜線）町田。小野さんの530円は、逗子（JR横須賀線）大船（JR東海道線）藤沢（小田急線）町田。なるほど、それにしても、JRと私鉄でこんなに運賃が違うということに改めて驚かされました。

16時、町田の「王将」で乾杯！雨の中のハイキング、お疲れ様でした。





町田行弘	229-1103	神奈川県相模原市橋本 5-29-12 メゾン・アン・ソレイユ 201 042-773-7415
小野勝彦	194-0041	東京都町田市玉川学園 8-22-2 042-725-8403
加藤忠	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
加藤純代	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
板垣実	194-0032	東京都町田市本町田 2577-ホ-22-101 042-793-1271
横山和明	195-0062	東京都町田市大蔵町 2181-4 042-735-5662
向畑恒子	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 2-102 042-726-5574

